



### 〈試験体仕様〉

床下地材 2100×2100  
捨張合板 2100×1800

捨張及び仕上材の比重や負担荷重面積等により自重が大きく変動する場合がありますのでご考慮下さい。  
樹種による木材比重目安（産地及び含水率等により多少変動いたします）

アサダ 0.75 イタヤ 0.69 ナラ 0.68 サクラ 0.63 ヒノキ 0.41 スギ 0.38 ラワンベニヤ 0.60 針葉樹合板 0.58

既存床の耐震補強についてはご相談下さい。

## 特長

スポーツの安全性に加え、地震から床・生命を守る安全性を兼ね備えた床システムです。

### 避難施設・集会施設としての体育館

学校及び公共の体育館は体育施設としての利用だけではなく、地震災害時には緊急避難場所としての役割も求められます。また、各種行事による集会施設として大勢の人々が集まる機会の多い場ともなっています。

(鉛直載荷 4.9kN≒500kgf/m<sup>2</sup>以上でのご使用は避けて下さい。)

## 環境への取組

人と地球にやさしく、地球温暖化防止を目指し未活用の森林資源の有効利用に取り組んでいます。

### ◎CO<sub>2</sub>削減

日本国土を覆っているCO<sub>2</sub>が飽和状態になったスギを利用し、植林を行うことで、大幅にCO<sub>2</sub>を削減できます。

### ◎地産地消

県産材・地元材が有効利用でき、地域振興に繋がります。

### ◎フローアー利用（強スギ）

スギを60%圧縮することで、ナラ材の約2倍の硬さになり、校舎・体育館はもとより、土足にも使用できます。

### ◎補助金

“つよスギ”を使用することで、材・工価格の50%が補助金として交付される制度があります。

### ◎殺菌性

スギの中に含まれる成分に殺菌作用があり、ダニの繁殖を防ぎ、アレルギー対策に有効です。

